

高毛

加藤

長

永野敏加藤種三、奈良末次郎、五名ハ會社ニ出
頭工場長本儀正ニ對シ面會ヲ求メタルモ工場
長ヨリ解職シタル菊田善五郎ノ加入シ居リテ
ハ面會スルヲ得ズト申渡サレタルニ然ラハ本
部ニ引揚ゲ提議ノ上更ニ訪問スレト稱シ退
出セリ

高毛

同日本部ニ集合セル職工ハ約四百四拾名ニシ
テ之ニ岡東鉄工組合市村光雄、及前記河田賢治
岡東鉄工組合渋谷支部古澤康利、佐藤憲雄、荏原
民友、新聞社長野島彌久、大崎雷藏(同ハ午後一時頃来
リ直キニ退出ス)加ハリ提議シタルモ何等具體的運
動方法ヲ決定スルニ至ラズ單ニ出勤職工ニ對
シ罷業ノ勧誘ニ努ムルニトシ決シ時々労働歌

常用

及革命歌ヲ高唱シ午後三時三十分本部ヲ散
約二百名ノモノハ工場附近ニ至リ退場職工ニ
對シ罷業勧誘ヲサントシタルモ意ノ如クナ
ラズ午後五時四十分頃全ク离散セリ

解切印

一七

而レテ罷業職工等ハ昨朝運動資金トシテ各自
日給ノ一日分ヲ曝出シ之ニ有名ノ寄附ヲ募集
シタル結果約一千円ノ資金ヲ得強硬ニ會社側
ニ對抗セントスルノ氣分アリ尚ホ辯物部職工
百六十名七名目下ノ處平常ト何事異ナル所ナ
ク作業ニ従事シワ、アルモ職工中ニハ會議ノ
延引スルニ於テハ双方ノ不利益甚カラザレバ
調停案ヲ作成シテ代表者ヲ選定シテ會社側ニ
提出シ高一拒絶セラレ、加如キニトアニバ同